

二〇二九番

天あまの川がは 梶かぢの音聞おとぎこゆ 彦星ひこほしと 織女たなばたつめと  
今夜逢こよひあふらしも

二〇三〇番

秋あきされば 川霧かはぎり立てる 天あまの川がわ 川かはに向き居むて  
恋こふる夜よそ多おほき

二〇三一番

よしゑやし 直ただならずとも ぬえ鳥どりの うら嘆なけ  
居をりと 告つげむ子こもがも